



気づいて！神様の愛

(2018年度『牧羊者』夏期学校教案)

「見よ、わたしは戸の外に立って、たたいている。」(黙示録 3・20)

- ★ 第1課 気づいて！ 神様の愛(ルカ15・4～7)
- ★ 第2課 気づいて！ 十字架の意味(ルカ23・32～37)
- ★ 第3課 気づいて！ イエス様のノック(黙示録3・20)



二〇一八年度の夏期学校教案をお届けできま
すことを感謝いたします。
早速、教案について説明させていただきます。

一、内容について

今年の夏期教案は、二〇一〇年度の夏期教案を
リソース活用したものです。教会教育室のホーム
ページからダウンロードして、無料でお使いにな
れます。有料で送付を希望された教会には1部ず
つお送りします。必要な部数をコピーして用いて
ください。

夏期教案は、三回のメッセージと、それぞれに
ワークがあります。夏期学校は、小学生が主なメ
ンバーになると思います。ワークは、1～3年生
を対象にした「下級」、4～6年生を対象にした
「上級」の2種類を用意しました。

しかし、子どもの信仰、学年、理解力の程度に
応じて、先生方が選んで用いてください。

二、カリキュラムについて

第一課は、「気づいて！ 神様の愛」

私たち人間は、本来、神の子として創造され、
神様のもとで幸せに生活していました。しかし、
罪を犯して神様がわからなくなり、迷子の羊のよ
うになってしまいました。神様は、そんな私たち
をも愛し続け、見出すまで探し続けてくださって
います。この神様の愛に気づいてほしいのです。

第二課は、「気づいて！ 十字架の意味」

神様が私たち人間を愛していても、罪がそのま
までは、清く正しい神様の元には帰れません。し
かし、私たちは、自分の力ではどうしようもない
のです。そんな無力な罪人の私たちのために、身

代りに罪の罰を受けてくださったのが、イエス様
の十字架です。この十字架の意味を知ってほしい
のです。

第三課は、「気づいて！ イエス様のノック」

イエス様の十字架による救いは、完成しました。
しかし、それだけで自動的に救われている、とい
うことにはなりません。神様の愛に気づき、自分
の罪に気づいて悔い改め、イエス様の十字架の救
いを、他の誰でもないこの自分のためだと信じ受
け入れることが必要です。一人ひとりがこの救い
を自分のものとするために、イエス様は今も、人
間の心の戸をたたき続け、呼びかけ続けておられ
ます。このイエス様のノックに気づき、心の戸を
開いてほしいのです。

三、執筆担当者

先述しましたが、今年の夏期教案は、二〇一〇
年度のものをもとに作成しました。当時の執筆者
の先生方が、快く原稿の使用を許可してくださ
いました。心より感謝いたします。

メッセージ例 高江州伸子師

下級ワーク 長内(旧姓小菅) 央子師

上級ワーク 土屋開夫師

最後に、各教会のバイブルキャンプ・夏期学校
の上に、祝福をお祈りいたします。

教会教育室長 中島啓一



第一課 気づいて！ 神様の愛

聖書 ルカ15・4～7

中心聖句 いなくなった一匹を見つけるまでは

捜し歩かないであろうか。

ルカ15・4

目標 ご自身から離れている者たちを、求め続ける神の愛を知る。

導入

キャンプ第一回のメッセージは、「気づいて！ 神様の愛」ということでお話します。実は、皆さんのことを本当に愛しておられる神様がおられるのです。そのことに気づいて、というお話です。

群れから迷い出た羊

イエス様はある日、迷子になった一匹の羊のお話をされました。「百匹の羊をもっている者がいたとする。その一匹がいなくなったら、九十九匹を野原に残しておいて、いなくなった一匹を見つけるまでは捜し歩かないであろうか」と。

羊の目は、遠くを見ることができない近視なのです。いつも目の前にあるものだけを見ています。ですから、羊飼いは先がくるりと曲がったついで、群れから迷い出してしまう羊の首を捕らえて、正しい方向へ向けさせます。弱い羊は羊飼いがいなければ生きていけないのです。

仲間と一緒に不安な羊、目の前のものしか見えず、自分一人では生きていけない羊：誰かさんに似ていませんか。そう、私たち人間にそっくりです。実は、イエス様は、私たちは迷った羊

だと言われました。私たちは、本来、神様に造られ、神様に愛され、神様に守られて生きていく者です。ところが、そんな私たちが神様から離れて、迷子の羊のようになっていくのです。

皆さん、考えてみてください。羊飼いや仲間と一緒にいないと不安になる羊が、羊飼いや仲間から離れる理由って何でしょうね？きれいな野原で美味しい牧草を食べていて、「アッ、こっちの草が美味しそうだ、あっちにきれいなお花が咲いている」と、目の前に現れたすばらしい草花に目と心が奪われてしまったのでしょうか。ぴよんぴよんと追いかけているうちに気がつくとも全然知らない所に来ていたのかもしれない。それとも、けんかしてどんどん遠くへ行くこともあるかもしれませんね。皆さんの中にも、同じように神様から離れて、迷子になっている「迷子の羊さん」はいませんか。

迷い出た羊を捜し求める羊飼ひ

イエス様は言われました。羊飼ひは迷い出た一匹の羊を捜し求めると。羊を愛する良い羊飼ひは、いなくなった一匹の羊を捜し求めて、茨の中でも谷底までも、どこまでも捜し求めると言うのです。「あと九十九匹もいるから、一匹ぐらいいなくなっても仕方ないや」、「自分勝手にどこかに行く羊は頑固でどうしようもないから放っておこう」、「明るいうちだけ捜そう」とは思いません。どこまでも、どこまでも、暗くなっても一匹のいなくなった羊を捜し求めて歩きます。そして、見つかったならば、頑固で、パニックになってなかなか抱えられない羊でも、優しく力強い手を差しのべて、両肩にかついで連れて帰ります。そして家に

着くと、友人や近所の人たちに「皆さん、いなくなった羊が見つかりました。さあ一緒に喜んでください」と、天にものぼる気持ちで言うのです。

神様の御手から離れて行った羊は、私たちです。迷い出た一匹の羊を捜し出して救ってくださいる良い羊飼ひは、神様です。神様は、真つ黒い岩の上を這う一匹のアリをも知っておられます。だから、神様から離れて一人暗く不安に陥っている私たちを訪ねて来てくださり、救い出してくださいる真の救い主なのです。

神様のもとへ

昔、アメリカに母親ひとりの手で育てられた男がいました。愛情深く育てられましたが、酒とかけ事を覚えた彼は、母親がうるさくなり、家を離れます。心配して送られてくる母親の手紙は、見ないままくずかごへ。ついにやってきても、すぐ追い返してしまいます。やがて彼は、町の浮浪者になってしまいます。そんなある日、彼は神様のお話を聞きます。迷い出た人間のために、イエス様を送ってください、十字架で罪の身代わりになってくださったと。彼は罪を悔い改め、イエス様を信じます。心変えられた彼は、一生懸命働くようになります。そして、やがて母親を呼び寄せ、いっしょに暮らし始めるのです。母親は、二、三年後に死にますが、彼女は死ぬ前に息子にこう言ったそうです。「息子や、私は世界一の息子を持つて幸せだったよ」。(その他、例話として、迷子になった経験、迷子を捜した経験などもよい。)

神様は、あなたを愛しておられます。あなたも、神様のもとに帰りませんか。

第二課 気づいて！ 十字架の意味

聖書 ルカ 23・32～37

中心聖句 父よ、彼らをおゆるしくください。彼らは何をしているのか、わからずにいるのです。

ルカ 32・34

目標 十字架が自分の罪のためと知り、キリストによる罪の赦しを受け取る。

導入

今回は、「気づいて！ 十字架の意味」ということでお話しします。「教会の屋根に必ずついているもの」と言えば、十字架ですね。でも、どうして十字架なのでしょう。実は、この十字架は、恐ろしい死刑の手段でした。ところが、この十字架に、神の御子イエス様がつけられたのです。なぜでしょうか。

十字架は私たちの罪のため

二千年前のイスラエルの首都、エルサレム。町はずれのゴルゴダの丘。十字架にかかられたイエス様。イエス様の手と足には、釘が打ち込まれています。イエス様のお体は、それらの釘で十字架につけられています。イエス様の痛みは想像を絶するものです。

イエス様は、十字架につけられるような、何か悪いことをされたのでしょうか。イエス様は神の御子です。そんなはずはありません。それでは、なぜイエス様は十字架につけられたのでしょうか。イエス様が十字架で口にされた言葉があります。それは、何の罪もないイエス様を十字架につけた人々についての祈りの言葉でした。「父よ、彼らをおゆるしくください。彼らは何をしているのか、わ

からずにいるのです」。こんな苦しみの中で、何という愛の言葉でしょう。か。「私だったら、とてもそんな祈りはできない」と思いませんか。

実は、この祈りの中に、イエス様の十字架の意味が表れています。それは、「人々の罪の赦しのため」ということです。すなわち、イエス様の十字架は、私たちの罪を赦すための身代わりの十字架だったのです。

私の罪のため？

「えっ、私たちの罪？」と、びっくりする人があるかもしれません。「私はそんなひどい罪は犯してないよ」と思うかもしれません。でも、「罪」って何でしょうか。

罪には警察によってつかまえられる罪と、神様によって裁かれる罪があります。たとえば、父母を敬わなかったという理由で警察に捕らえられることはありませんが、神様の目にそれは罪です。イエス様はこう言われました。「人の心の中から、悪い思いが出てくる。不品行、盗み、殺人、姦淫、貪欲、邪悪、欺き、好色、妬み、誹り、高慢、愚痴。これらの悪はすべて内部から出てきて、人を汚すのである」（マルコ 7・21～23）と。

イエス様は私たちの心の中にだけある罪のためにも、大罪を犯した人のためにも、すべての罪の身代わりに十字架の刑を受けてくださいました。そして、「父よ、彼らをおゆるしくください」と、真の裁判官である父なる神様に執り成してくださいさるのです。

身代わりになった少年兵と十字架の意味

おおよそ、百年前のアメリカの軍隊。そこでは

悪いことをした人は、長いかたい皮のむちで背中を打たれることになっていました。ある日、テントの中でお金がなくなりました。けれども本当にお金を盗んだ人は黙っています。そこで上官は、「もし、真犯人が黙ったままにいるならば全員をむち打つことにする」と宣告しました。

その隊の中にウィリーという少年がいました。ウィリー少年は上官の前に進み出て、「上官、テントのほかの人たちが罰を受けなくてもよいように、私を罰してください」と言いました。上官は少しためらいましたが、ウィリーを鞭で打つ決心をしました。

ウィリーは木にしばりつけられました。シャツを脱がされ、大きな鞭は振り下ろされ、二度三度とウィリーの背中に深く刻まれていきました。突然、本当にお金を盗んだ人が叫びました。「やめてください。私を打ってください」と。けれどもウィリーは、「いいえ、上官はもうあなたを打つことはできません。あなたが打たれる分を、私が代わって打たれたのですから」と言いました。それで、お金を盗んだ人は無罪で自由になり、鞭で打たれません。しかし、ウィリーはその夜死にしました。打たれた傷があまりにひどかったからです。

結論

イエス様は、私たちの罪が赦され、愛なる神様に帰ることができるように、十字架についてくださいました。ぜひ今、あなたも「私にも罪があります。イエス様ごめんなさい」とおわびしましょう。そうすれば、天の父なる神様は、イエス様の身代わりの十字架ゆえに「その罪をゆるし、すべての不義からわたしたちをきよめて下さる」（第一ヨハネ 1・9）のです。

第三課 気づいて！イエス様のノック

聖書 黙示録3・20

中心聖句 見よ、わたしは戸の外に立って、たたいている。

黙示録3・20

目標 キリストの招きにお応えして、心にキリストを救い主、主として迎える。

導入

最後は、「気づいて！イエス様のノック」というお話です。私たちの罪のために十字架に死んでくださったイエス様は、三日目によりみがえられました。今も生きておられる救い主です。このお方が、全世界の人々に今も語っておられるお言葉が、ヨハネの黙示録3・20のみ言葉です。

心の扉をたたきキリスト

「見よ、わたしは戸の外に立って、たたいている。だれでもわたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしはその中に入って彼と食を共にし、彼もまた私と食を共にするであろう」。これは、イエス様が私たちの心の扉をたたいているというお言葉です。目には見えませんが、私たちの心には扉があって、イエス様がその扉をノックしておられるというのです。

ホルマン・ハントが描いた「世の光」という絵があります。イエス様が灯りを掲げてドアをノックしている絵です。蔦がおおって、固く閉ざしたドアはいっぴく開くのかわかりません。蔦が長く伸びてしまうほどイエス様がドアをたたき続けておられたかのようです。

私たちも、今まで、イエス様のことを知らなかったかもしれません。知っていても、あまり関心を持たなかったかもしれません。しかし、イエス様のほうでは、私たちの心の扉をノックし続けてこられました。「私を心に迎えませんか。これから生涯、私と共に生きていきますか」と招いておられます。

キリストを迎え入れると

私たちがイエス様を心にお迎えすると、何が起ころうでしょうか。罪が赦されます。心が新しくされます。神様の子どもとして生きていく力が与えられます。

「おどろくばかりの めぐみなりき この身の汚れを 知れるわれに」。この歌は世界中で歌われている有名な讃美歌の一つです。作詞者のジョン・ニュートンは一七二五年ロンドンで誕生。信仰篤い母親エリザベスは幼いジョンを教会に連れて行きました。しかしジョンが七才になる前に、死んでしまったのです。ジョンは十一才で学校を中退し、貿易商の父親の船に乗りました。そこから波瀾万丈の人生が始まります。神を全く信じていないどころか、神を信じる人たちをあざ笑い、神への冒涇を繰り返し、母親から受けた信仰の良き感化も失われてしまったのです。

二十二才のとき、航海中に信仰書を手にし、読み始めました。「神なんかいない。いるわけがない。いないに決まっている。でも、もしこの本に書いてあることが本当だとしたら」と心が揺らぎました。ちょうどそのころ、嵐に遭遇したのです。も

うだめかと思うほどの強風と漏水。沈みかける船上で、もし助かるとすればそれは神の奇跡のほかにないと思ったほどでした。どうしたことか、沈没しかけていた船が、不思議と沈没を免れたのでした。その時ジョンは「私にはわかる。祈りを聞かれる神は存在する」と叫び、はつきりと神の存在を認めたのでした。

やがて、ジョン・ニュートンはロンドンで牧師になり神様をお伝えする人になりました。晩年次のような言葉を残しています。「薄れる私の記憶の中で、二つだけ確かに覚えているものがある。一つは、私がおろかな罪人であること。もう一つは、キリストが偉大な救い主であることだ」と。(一八〇二年八十二才没)

イエス様は、ジョン・ニュートンの心に入って、その心と生涯を作り変えてくださいました。

結論

あなたもイエス様を心にお迎えしませんか。そして、神様の愛のもと、イエス様と共に歩んでいきますか。

キャンプから帰っても、イエス様と共に歩んでいくために、ぜひ、三つのことを覚えてください。①聖書を読むこと。神様の言葉、イエス様の言葉を聞きながら生きていきましょう。②お祈りすること。神様は、私たちのどんなお祈りにも耳を傾けてくださいます。③教会に行くこと。ぜひ毎週、教会学校に来てください。

イエス様が皆さんのこれから生涯を豊かに祝福してください。

 **みことばをかきましょう。＜ルカ15・4＞ なまえ**

1、まいごのひつじは、だれでしょうか？ ○をつけてください。

()



かみさまなんて
しらな〜い。

()



かみさま、
だ〜いすきだよ

()



たのしいことが、
いっぱいあるから、
かみさまのことは、あとでいい

()



かみさまがいるから、
ひとりでもだいじょうぶ！！

()



いじめられるのが
いやだから、かみ
さまはしんじない。

2、まいごのひつじをさがすひつじかいとは、だれのことでしょうか？

3、ひつじが1ぴき、いないことがわかったひつじかいとは、どうするでしょうか？

①



まあ、
そのうち
もどってくる
だろうから、
ほうっておこう。

②



しんばいだな。
でも、99
ひきがのこっ
ているから、
さがしに
いけな。

③



99ひきを
おいてでも、
さがしに
いこう。

こたえ ()

4、□と○にことばをいれて、かんせいさせましょう。○のことばは、□からえらびましょう。

・かえり ・したがい ・すくって ・なぐさめて

かみさまは、 (じぶんのなまえ)を、あいしてくださっています。

わたしを、○○○○ くださるかみさまのもとに、○○○ ます。

★おいのり

かみさま、わたしをあいしてください、かんしゃします。かみさまのもとに、かえらせてください。イエスさまのおなまえによって、おいのりします。アーメン



みことばをかきましょう。＜ルカ32・34＞ **なまえ**

1、じゅうじかは、もともとなんだったのでしょうか？ ○をつけてください。

()



アクセサリ

()



死刑の道具

()



きょうかいのしるし

2、イエスさまは、なんのために、じゅうじかにかかったのでしょうか？

○にことばを入れてください。

わたしたちの ○ ○ をゆるすため



3、じぶんのこころのなかは、どうでしょうか。 のなかにかいてみましょう。

うそ わるくち うらみ やさしい
 ぼうりよく おもいやり ムカつき じまん
 イライラ すっきり かんしゃ きらい



4、□のなかから、ことばをえらんで、○のなかにかきいれましょう。

イエスさまは、わたしたちの ○ ○ がゆるされ、

○ ○ のかみさまのもとに、○ ○ あらためてかえることが

できるように、○ ○ ○ ○ ○ についてくださいました。

つみ
うそ
じゅうじか
なぐさめ
くい
てんごく
あい
かみさま
エルサレム

★おいのり

かみさま、わたしのためのイエスさまのじゅうじかをかんしゃします。わたしのおかしたつみをおゆるしくください。イエスさまによっておいのりします。アーメン



みことばをかきましょう。＜ヨハネ黙示録3・20＞ なまえ

1、イエスさまは、わたしたちのこころのドアを、たたいています。
あなたは どうしますか？ ア～オ からえらんで、○でかこんでください。



ア、ドアからにげる。

イ、イエスさまのノックを、むしする。

ウ、イエスさまを、こころにむかえいれる。

エ、カギをかける。

オ、そのほか()



2、イエスさまを、こころにむかえいれると、どうなるのでしょうか？
あてはまるばんごうを、いくつでも、えらんでください。

- ① なにもかわらない ② つみがゆるされる ③ くらいきぶんになる
④ こころがあたらしくなる ⑤ かみのこどもとされる

こたえ ()

3、イエスさまと、ともにあゆむために、たいせつなことはなにか、
かんがえて書いてみましょう。



4、あてはまることばを、かんがえて、いれてみましょう。

イエスさまを、わたしの ○○○○○○ として、こころにむかえます。

★おいのり

かみさま、イエスさまを、わたしのこころにむかえます。どうか、わたしとともに、あゆんでください、みちびいてください。イエスさまのおなまえによって、おいのりします。アーメン

第一課 気づいて！ かみさまのあい

1、上 (○) (×) (○)

下 (×) (○)

迷子の羊が、神様から離れている状態であることを考えます。

2、「か み さ ま」

3、③

神様がどういう御方であるかを考えます。これを解いた後に、具体的に神様が自分たちにとってどういう御方であるかを考えるか、説明すると良いと思います。

4、「すくって」「かえり」

自分自身の信仰告白となります。答えを出すというより、自然な導きの中で、答えが子どもたちの中から出されるのが良いです。

第二課 気づいて！ 十字架の意味

1、死刑の道具

2、つみ

3、基本的に左側から選ぶ形になりますが、子どもたちが自分の心を見つめられるようにするため、無いものを書いても良いです。悪い心、良い心、どちらでも自分の心を見つめ、罪というものを考える事ができるように導くのが良いでしょう。

4、「つみ」「あい」「くい」「じゅうじか」

自分自身のこととして、イエス・キリストの十字架の事実を受け止められる事を、意図としています。

第三課 気づいて！ イエス様のノック

1、子どもたちに、自由に選ぶか、書いてもらってください。イエス様が自分に語りかけ、待っていてくださることを知るための問題です。

2、② ④ ⑤

3、例えば、教会に行く、み言葉に従う、聖書を読む、お祈りする、などがあります。

挿絵がヒントにもなっています。

4、「すくいぬし」

イエス様を心に迎える信仰の決心となるように導くと良いでしょう。

2018年度 夏期

上級 第一課

聖書 ルカ 15・4～7

気づいて！神様の愛



名前 _____

1. あんしやうせいく 暗唱聖句 を書きましょう。

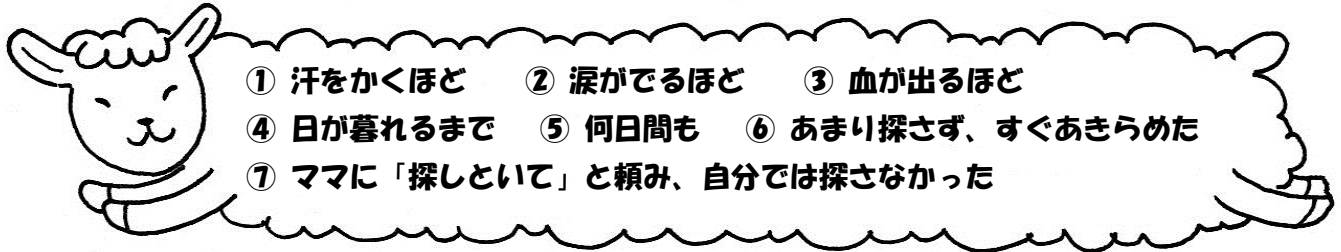
ルカ15・4



2. あなたは何か大切なものを無くしたことがありますか？ ○ で囲んでください。

① おもちゃ ② 本 ③ お金 ④ ペット ⑤ その他 ()

3. どれくらい探しましたか？ あてはまるものをいくつでも ○ で囲みましょう。



4. 聖書に出てきた羊飼いは、迷子の一匹の羊を、どれくらい必死に探したと思いますか？
上の答えの中から、もう一度選び、あてはまるものに、♡ハートマークをつけましょう。

5. なぜ、そんなに一生懸命に探したと思いますか？

「その一匹の羊のことが、とても _____ から。」

6. (1) あなたは、迷子になったことがありますか？

ある ・ ない

(2) その時は、だれかが見つけてくれましたか？

はい ・ いいえ

(3) 無事に、家に帰れましたか？

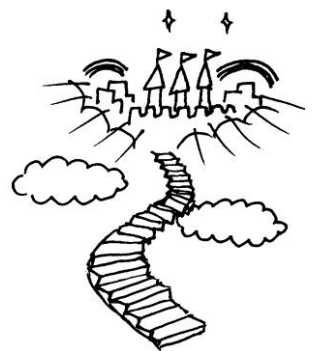
はい ・ いいえ



7. (1) あなたは、あなたを造られた、天のお父様である神様を知っていますか？

よく知っている ・ 少し知っている ・ よく知らない ・ ぜんぜん知らない

(2) では、あなたは、天のお父様の家「天国」に帰れると思いますか？



★ もし、天国への帰り方がよく分からないなら、あなたの心は迷子なのです。

でも、天のお父様はあなたをものすごく愛しておられるので、デパートの迷子放送
みたいに、迷子のあなたの名前をずっと呼んで、探しておられるんですよ。

お祈り 「父なる神様、私を愛して、探してくださっていることを感謝します。

(♡) 私はここにいます。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。」

③

2018年度 夏期

上級 第二課

聖書 ルカ 23・32～37

気づいて！十字架の意味



名前 _____

1. 私たちは、自分の罪がなかなか分からない者です。質問に答えながら考えてみましょう。

(1) あなたの顔に絵の具が付いて、汚れていたとします。鏡はありません。また、だれも教えてくれません。あなたは、すぐに気がつくでしょうか？

(2) バスに乗っている時、グラッと揺れて隣の小さな子の足を、ギュッと思いっきり踏んづけてしまいました。隣の子はとても痛かったのですが、あなたは痛いでしょうか？

2. あなたは何か悪いことをしたことがありますか？ あてはまるものに、+ 十字架マークをつけてください。

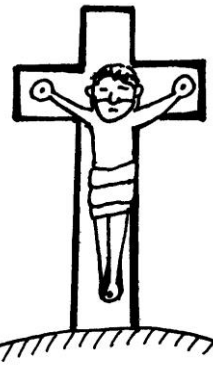
- ① 弟や妹をいじめた () ② だれかを「バカ」と言ったり、悪口を言った ()
③ ウソをついた () ④ 物やお金を盗んだ () ⑤ だれかを憎んでいる ()
⑥ 偉そうなことを言った () ⑦ お父さんやお母さんに文句を言った ()
⑧ だれかを悲しませたり、心を傷つけた () ⑨ 次々に物を欲しがる ()
⑩ 占いをしたり、偶像を拝んだ () ⑪ 本当の神様を信じてなかった ()
⑫ その他 () ⑬ 私には何の罪もない ()



3. 心に罪が少しでもあったら、死んだ後、天国に入れてもらえると思いますか？

4. イエス様は、あなたの罪をすべて背負って、あなたの身代わりに十字架にかかってくださいました。イエス様は十字架の上で、何と言われましたか？ 暗唱聖句 を書きましょう。

ルカ23・34



★ イエス様は、あなたの罪がゆるされて天国にいけるように、父なる神様にお願いしてくださったのです。でも、自分でも「ゆるしてください」と祈る必要があります。イエス様と一緒に祈りましょう。

お祈り 「父なる神様、私には罪があります。イエス様が私の身代わりに死んでくださったことを (っ) 信じます。私の罪をおゆるしてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。」

③

2018年度 夏期

上級 第三課

聖書 黙示録 3・20

ついて！イエス様のノック



名前 _____

1. あんしょうせいぐ 暗唱聖句 を書きましょう。

黙示録 3・20

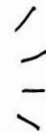
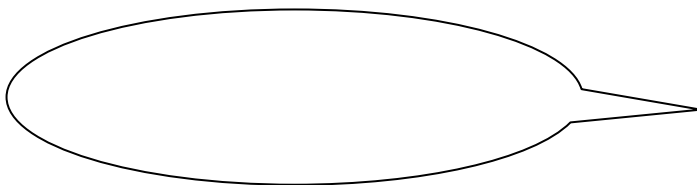


2. あなたが、一人で留守番をしていたとします。「ピンポン」とチャイムが鳴りました。次の人だったら家の中に入れてあげますか、入れてあげませんか？

- ① お父さん、お母さん ② 知らないおじさん ③ 優しくだけど、知らないお婆さん

3. 人間の「心」は部屋のようなものです。そして、「心の部屋」には「主人のイス」があります。人間はその心の中の「主人」に従って生きています。これまで、あなたは何を主人としてきたと思いますか？ あてはまるものの名前を、「主人のイス」のふきだしに書き込んでください。

- ① 自分 ② お父さん、お母さん ③ 尊敬している先生 ④ 好きなタレント
⑤ 好きなもの（スポーツ、音楽、勉強、ゲーム、食べ物、ペットなど） ⑥ お金
⑦ ボーイフレンド、ガールフレンド ⑧ 悪魔、サタン ⑨ イエス様

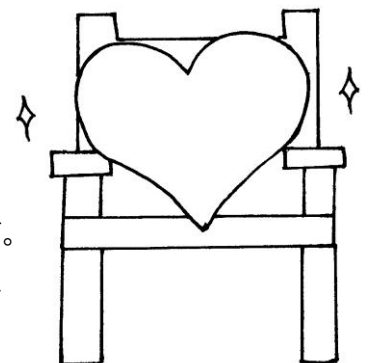


★ イエス様をあなたの「主人」とするということは、下の①～⑦のように素晴らしいことなのですよ。

- ① 罪がゆるされて、神様の子どもになれる。 ② どんな時もいっしょにいてくださる。
③ 心に平安や喜びが与えられる。 ④ 苦しい時に助けてくださる。 ⑤ 悪魔から守ってくださる。
⑥ 正しい道に導いてくださる。 ⑦ 永遠の命が与えられ、素晴らしい天国に行ける。



4. これからは、だれを「主人」にして、したがっていきたいですか？
右の「主人のイス」ハートの中に書き込んでください。



お祈り 「父なる神様、神の御子イエス様を私の救い主として心に受け入れます。

(っ) イエス様を主人として、ずっと従っていきます。イエス様のお名前に

③ よってお祈りします。アーメン。」

ワーク上級 解説

(土屋開夫師)

第一課

- 第一問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第二問 答えは、あてはまるものを幾つでも○で囲みます。
- 第三問 答えは、あてはまるものを幾つでも○で囲みます。
- 第四問 想像して、幾つでもハートマークをつける。第三問の答えに上書きします。
- 第五問 答えは、「大切だった」や「可愛かった」など。
- 第六問 (1)～(3) 答えは、あてはまるものを○で囲みます。
- 第七問 (1) 答えは、あてはまるものを○で囲みます。
(2) 短い言葉で正直に書く。「帰れない」「思わない」「よく分からない」など。

第二課

- 第一問 (1) 答えは、「気がつかない」。
(2) 答えは、「痛くない」。
- 第二問 答えは、あてはまるものに幾つでも十字架を書き入れます。
- 第三問 答えは、「入れてもらえない」か「思わない」。
- 第四問 暗唱聖句を書き入れます。

第三課

- 第一問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第二問 答えは、①。
- 第三問 答えは、あてはまるものの名前を「主人のイス」のイラストに書き込みます。
- 第四問 答えは、イエス様。